

門真市 防災マップ

KADOMA City Disaster Preparedness Map
門真市防災図
가도마시 방재 지도

■このマップについて

門真市防災マップは、地震震度分布図、避難施設、防災関連施設を掲載しています。

門真市総務部危機管理課 〒571-8585 門真市中町1-1 TEL:06-6902-5812

令和7年6月修正

災害用伝言サービス

地震や洪水などの大災害発生時は、電話利用が急激に増加し、電話がつながりにくい状況が続くことがあります。このような場合は、以下のサービスが開設されます。



災害用伝言ダイヤル 1711

電話を用いて安否情報(伝言)の録音・再生を行うことができます。

1711をダイヤル

録音は1を押す ダイヤル 再生は2を押す ダイヤル

被災地の方も、被災地以外の方も被災地の方の電話番号を市外番号からダイヤル

伝言を入れる 伝言を聞く

災害用伝言板(web171)

<https://www.web171.jp>

スマートフォン・携帯電話・PC等から災害用伝言板(web171)にアクセスすることで、テキストによる安否情報(伝言)の登録・確認を行うことができます。

体験利用日…毎月1日と15日、正月(1月1日～1月3日)、防災週間(8月30日～9月5日)、防災とボランティア週間(1月15日～1月21日)
※上記の日に携帯電話各社から「災害用伝言板サービス」が提供されます。利用方法については各社ホームページ等でご確認ください。

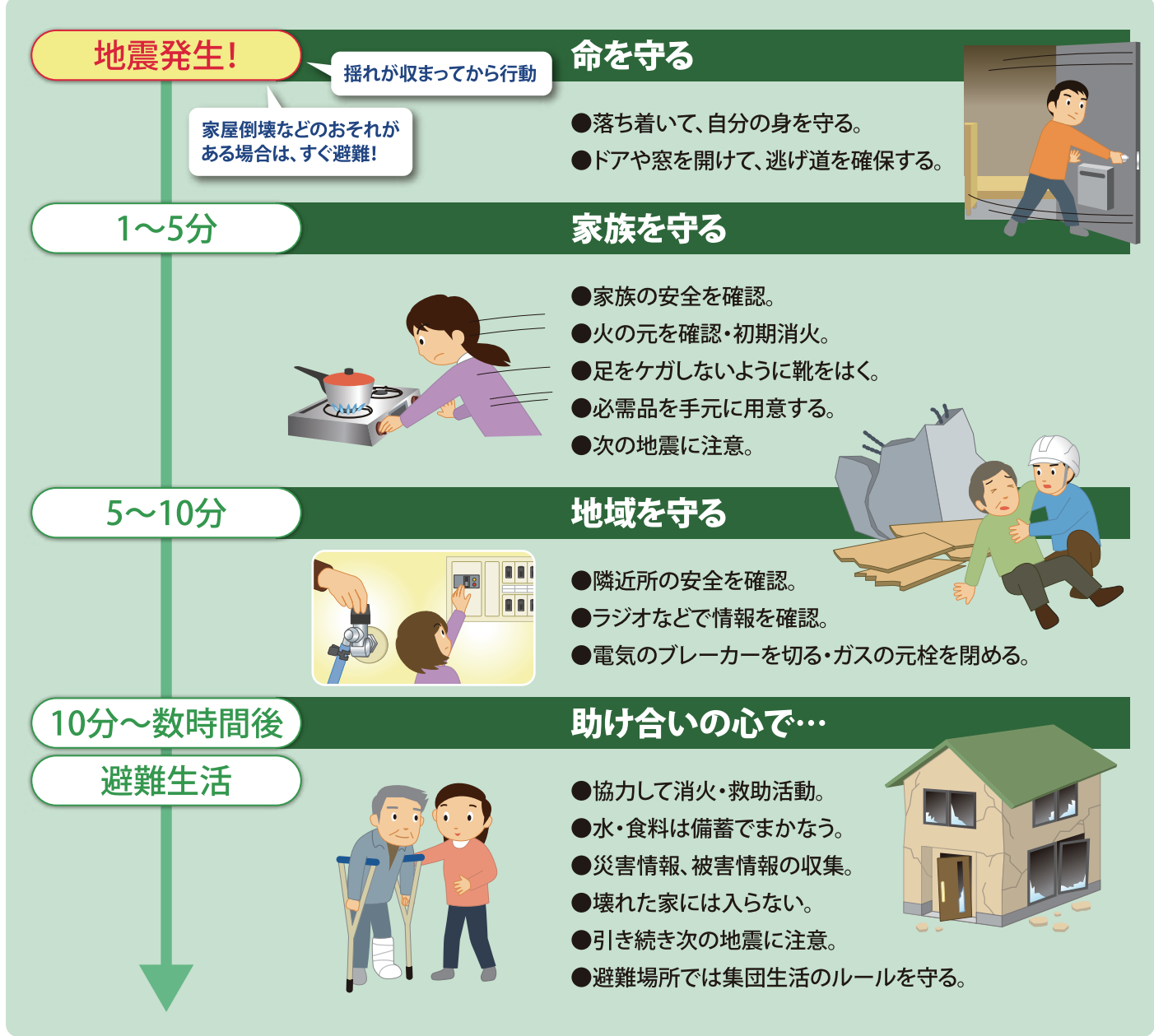
非常持ち出し品の準備

避難が必要になった場合に備えて、非常持ち出し品を準備しましょう。リュックサックなどにまとめて、いつでも持ち出せる場所に保管しておくとい良いでしょう。

食料	救急・安全対策	貴重品
☐ 飲料水(1人1日2～3リットルを目安) ☐ 非常食(缶詰、乾パン、レトルト食品など) ☐ 携帯食(チョコレート、キャンディーなど) ☐ 粉ミルクと哺乳瓶(赤ちゃんがいる場合)	☐ 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など) ☐ お薬手帳 ☐ 包帯、ガーゼ、ばんそうこう ☐ 傷薬、消毒薬 ☐ 持病のある方の薬 ☐ ヘルメット ☐ ホイッスル	☐ 現金(小銭) ☐ 預貯金通帳、印鑑 ☐ クレジットカード類 ☐ マイナンバーカード ☐ 健康保険証 ☐ 免許証など(身分を証明するもの)
日頃から、3日分できれば7日分の食料と飲料水、非常備品として常備しておきましょう。	☐ 携帯トイレ ☐ ポリ袋(ビニール袋) ☐ 新聞紙 ☐ ライター ☐ ナイフ、缶切り ☐ ティッシュペーパー ☐ ウエットティッシュ ☐ 懐中電灯(予備電池)	☐ 生理用品 ☐ 布ガムテープ ☐ ロープ ☐ 洗面用具 ☐ メガネ ☐ マスク、消毒液 ☐ 使い捨てカイロ ☐ 紙おむつ
衣類など	日用品など	
☐ 衣類(着手の物と薄い物) ☐ 下着類 ☐ タオル、毛布 ☐ 手袋、軍手 ☐ 寝袋 ☐ 雨具	☐ 携帯ラジオ(予備電池) ☐ 携帯電話(充電器・バッテリー) ☐ 筆記用具(油性マジック) ☐ 洗面用具 ☐ メガネ ☐ ティッシュペーパー ☐ マスク、消毒液 ☐ ウエットティッシュ ☐ 懐中電灯(予備電池)	☐ 生理用品 ☐ 布ガムテープ ☐ ロープ ☐ 洗面用具 ☐ メガネ ☐ マスク、消毒液 ☐ 使い捨てカイロ ☐ 紙おむつ

地震が発生したら、落ち着いて身のまわりの安全を確認しましょう

大地震が起きると「揺れ」「液状化」「地震火災」などがほぼ同時に起こり、大きな被害が生じるおそれがあります。周囲の状況を判断して、まず身の安全を確保し、避難所など安全な場所に避難しましょう。



緊急地震速報を見聞きしたら…

「緊急地震速報」は、地震によって大きな被害が出ると思われる地域を対象に、揺れが始まる前にテレビ・ラジオ・防災行政無線や携帯電話(対応機種)などからみなさんに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身をを守るための行動をとる必要があります。ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

家庭では…

- 頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる。
- あわてて外へ飛び出さない。
- 無理に火を消そうとしない。

屋外では…

- ブロック塀の倒壊等に注意する。
- 看板や割れたガラスの落下に注意し、丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難する。

人が大勢いる施設では…

- 施設の係員の指示に従う。
- 落ち着いて行動する。
- あわてて出口に走り出さない。

自動車運転中は…

- あわててブレーキをかけない。
- ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止する。

鉄道やバスでは…

- つり革や手すりにつりつかまる。

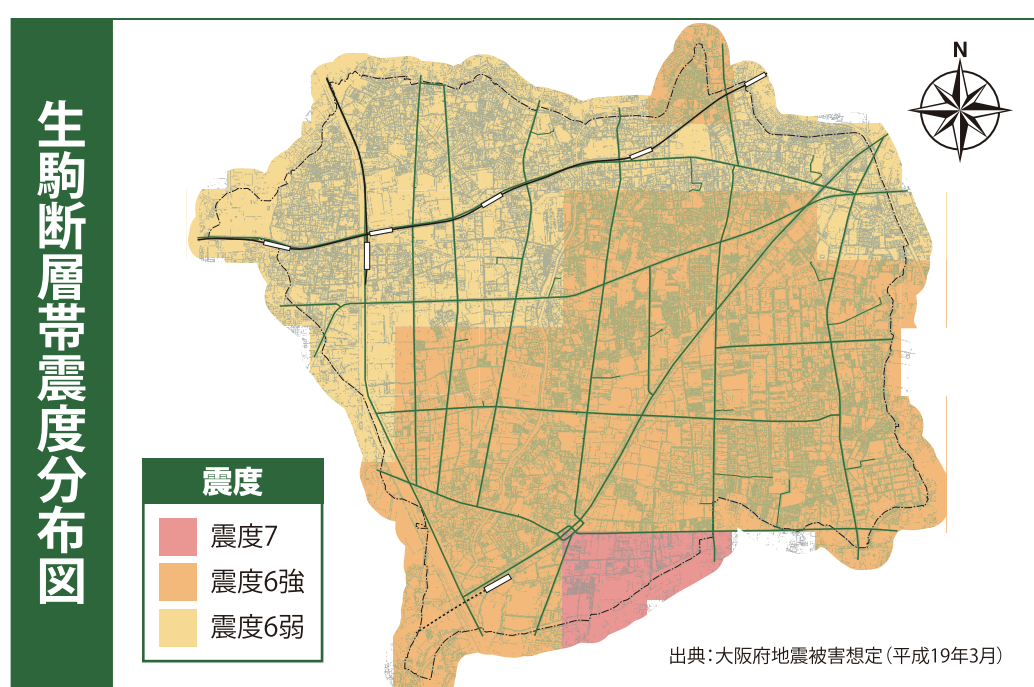
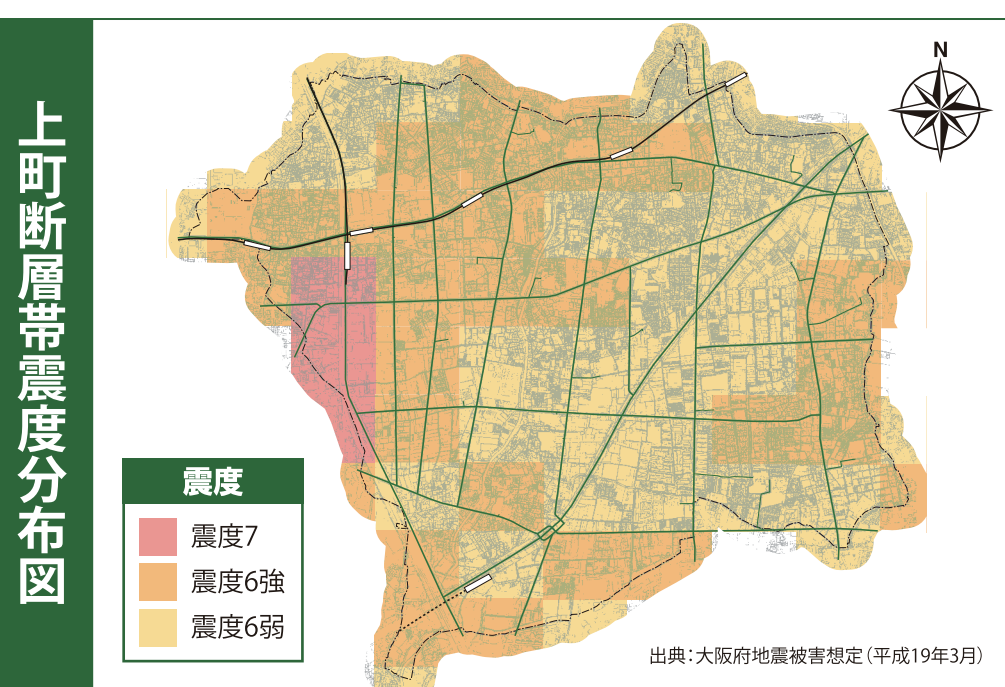
エレベーターでは…

- 最寄りの階で停止せよ、すぐに降りる。

山やがけ付近では…

- 落石やがけ崩れに注意する。

防災マップ(南海トラフ巨大地震震度分布図)

Nankai Trough Earthquake Distribution Map
南海板塊地震震度分布図
난카이 트라우 지진 진도 분포도

震度と揺れの状況

Quake Magnitude Levels
震度と揺れの状況

震度	震度4	震度6弱
震度4	かなりの恐怖感があり、一部の人は身の安全をはからうとする。置物が倒れることがある。	立っていることが困難。ガスの配管や水道管に障害が発生する。耐震性の低い建物は倒壊の危険がある。
震度	震度5弱	震度6強
震度5弱	一部の人が行動に支障を感じる。耐震性の悪い建物では壁や柱が破損することがある。	立っていることができず、はわないと移動できない。補強されていないブロック塀のほとんどが崩壊する。
震度	震度5強	震度7
震度5強	多くの人が行動に支障を感じる。タンスなど重い家具も倒れることがあり、建物の変形によってドアが開かなくなることがある。	揺れに翻弄され、自分の意思で動くことができない。耐震性の高い建物でも倒壊するものがある。大きな地割れや山崩れなどが起こり、地形が変わることがある。

避難所一覧

名称	所在地	電話番号
門真小学校	柳町4-1	06-6909-2000
大和田小学校	大橋町21-46	072-881-0049
二中小学校	三ツ島1丁目5-10	072-883-0016
四宮小学校	四宮2丁目8-1	072-883-3341
古川橋小学校	御堂町18-9	06-6901-4444
沖小学校	沖町28-1	072-882-6165
上野口小学校	上野口町31-1	072-882-0882
遠見小学校	遠見町4-1	06-6909-6500
北栗本小学校	北栗本2丁目1-1	072-882-7427
五月田小学校	北島町27-1	072-884-3061
東小学校	岸和田3丁目42-1	072-884-4511
門真みらい小学校	浜町22-41	06-6902-2890
水桜小学校	三ツ島6丁目2-1	072-884-3031
第二中学校	沖町10-1	072-881-5021
第三中学校	柳町112-6	06-6908-9314
第四中学校	江崎町3-1	072-883-1621
第五中学校	北岸和田3丁目12-1	072-883-4848
第七中学校	北島町29-1	072-885-2301
門真はすなな中学校	中町2-1	06-6901-5243
門真なみはや高等学校	島頭4丁目9-1	072-881-2331
門真西高等学校	柳町29-1	06-6909-0318
門真市民プラザ	北島546	—

※上記の避難所には、AEDが設置されています。

一時避難地一覧

名称	所在地	名称	所在地
茶田公園	堂山町12	岸和田1号公園	岸和田3丁目22
新橋公園	新橋町5	四宮1号公園	四宮2丁目9
中町公園	中町1	四宮3号公園	四宮6丁目9
石原町公園	石原町21	元町中央公園	元町14
東打越公園	打越町12	門真南公園	三ツ島3丁目3
幸福町公園	幸福町28	門真南緑地	三ツ島3丁目9
柳町公園	柳町13	東江端町2号公園	東江端町4
北打越公園	北打越町30	浜町児童遊園	浜町3
下三ツ島公園	三ツ島2丁目11	月出町中央公園	月出町6
若葉公園	深田町1	さくら広場(※)	大字門真1006
下馬伏南公園	脇田町15	コ・ミヤ門真千石東店 駐車場(※)	千石東町31-1
四宮公園	四宮4丁目4	本町市住児童遊園 及び 本町市営住宅内広場	本町35
浜町公園	浜町14	北島東町公園	北島東町4
遠見町公園	遠見町10	大和田駅前広場	野里町6
サン・ジョゼ広場	末広町43	大阪国際大学 守口キャンパス(※)	守口市 藤田町6丁目21-57
岸和田北部遊水公園	岸和田2丁目19	(※)防災協定により災害時のみ利用可	
末広町北公園	末広町38		
一番柳町北2号緑地公園	柳町4		
一番柳町北1号公園	一番町10		
大橋町公園	大橋町10		
三ツ島公園緑地	三ツ島6丁目18		
三ツ島公園	三ツ島6丁目22		
東江端町3号公園	東江端町8		

一時滞在施設一覧

名称	所在地
ルミエールホール(市民文化会館)	末広町29-1

広域避難地一覧

名称	所在地
弁天池公園	岸和田1丁目8-2

地震発生のおしき

Mechanism of Earthquake
地震発生のおしき

地球の表面は、プレートと呼ばれる厚さ数10kmの岩盤で覆われています。プレートは1年に数cmくらいの速さで動いており、この動きが地震を発生させるエネルギーとなります。地震の起こり方は大きく分けて「内陸型地震」「海洋型地震」の2つに分類され、発生メカニズムの違いによって以下の3タイプに分けられます。

内陸型地震	海洋型地震
地殻内地震	プレート間地震 プレート内地震(スラブ内地震)

●地殻内地震(上町断層帯・生駒断層帯)

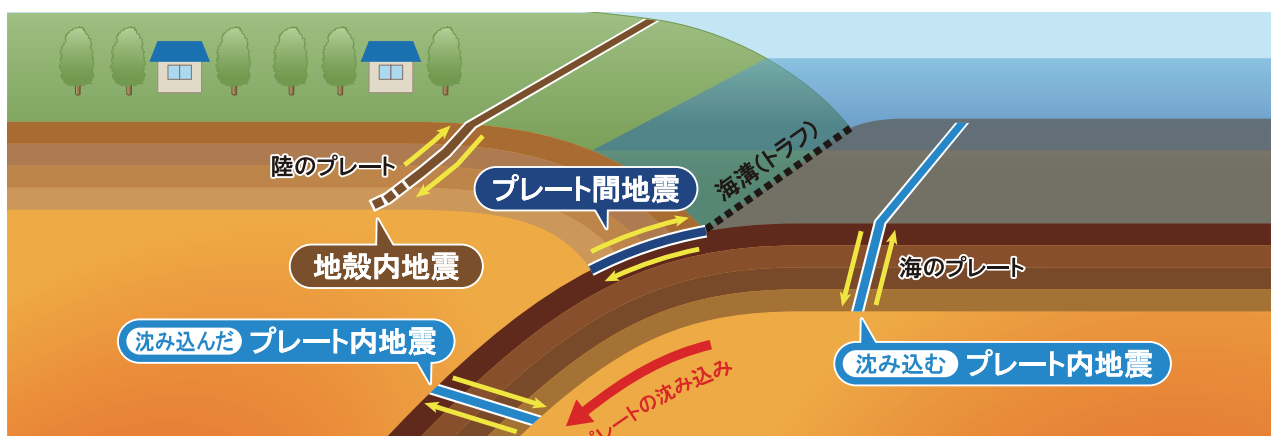
内陸部の比較的浅い地殻に生じる、いわゆる直下型の地震で、「活断層型地震」とも呼ばれています。プレート運動によって生じる圧縮力によって蓄積されたひずみエネルギーを解放するため、浅い陸のプレートで断層運動を生じるもので、プレート間地震に比べて規模は小さくなりますが、発生源に近いため揺れを大きく感じます。また、ひずみの蓄積するスピードがプレート間地震に比べてはるかに遅いため、特定断層における地震の発生間隔は数千年から数万年とされています。

●プレート間地震(南海トラフ地震)

日本列島の太平洋岸のプレート境界で発生する地震で、「海溝型地震」とも呼ばれています。海のプレートが陸のプレートの下に沈みこんでいる部分(スラブ)のうち、深部が破壊されることにより発生します。

●プレート内地震(スラブ内地震)

海のプレート内部で発生する地震で、「スラブ内地震」とも呼ばれています。海のプレートが陸のプレートの下に沈みこんでいる部分(スラブ)のうち、深部が破壊されることにより発生します。



避難行動要支援者

Vulnerable Groups in Disasters
避難行動要支援者

高齢者、障がい者・児、乳幼児等の特に配慮を要する方(要配慮者のうち、災害発生時に自ら避難することが困難で支援が必要な方を、避難行動要支援者といいます。避難が必要となった場合は、地域で協力しあうながら、近所の高齢者、障がいのある方などの安否確認、避難場所への移動を支援しましょう。

高齢者・病人・妊産婦

- おおつて安全な場所まで避難する。
- 複数の介助者で対応する。
- 体調の変化や衛生面に配慮する。
- 地域で支援体制を確立しておきましょう。

視覚障がいの方・聴覚障がいの方

- 声かけ情報伝達を伝える。
- 誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、肘のあたりを軽く握ってもらい、歩手前をゆっくり歩く。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。
- 話すときは、口をはっきりと開け、相手にわかりやすいようにする。

肢体の不自由な方(車椅子)

- 階段では2人以上が必要。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
- 介助者が1人の場合、ひもなどを用意し、おおつて避難する。

知的障がいの方

- 絵、図、文字、わかりやすい言葉で声掛けをし、落ち着かせる。
- 本人を安心させ一人にせず、手を引くなどして誘導する。
- 家族または支援者の連絡方法と対応できる人を確保する。